

研究課題名	骨髄線維症に対する HLA 適合非血縁者間同種移植においてドナー年齢が予後に及ぼす影響
研究の意義・目的	骨髄線維症 (Myelofibrosis, MF) は、骨髄内で線維化が進行し、血液細胞の正常な生産が妨げられる疾患です。この病気の治療において、他人から健康な骨髄細胞を移植する『同種造血幹細胞移植』(Hematopoietic Cell Transplantation, HCT) が重要な役割を果たしています。近年、HLA 適合非血縁者間同種移植においてドナー年齢が移植成績に関連することが報告されています。しかし、MF ではこれまで検討されたことがありません。本研究では、MF におけるドナー年齢の意義を明らかにすることで、移植成績のさらなる向上につなげることを目指します。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2027 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2000 年 1 月~2021 年 12 月に、16 歳以上の MF に対する初回移植として HLA 適合非血縁者による移植を受け、日本造血細胞移植データセンターが管理する移植登録一元管理プログラムに登録された患者様。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目	診療の過程で得られ、移植登録一元管理プログラムデータベースに登録されている下記項目を本研究に使用させてください。 ●移植前・移植時情報 ・ 年齢、性別、身長・体重 ・ 移植前の健康状態 (基礎疾患、全身状態、診断名) ・ 移植に関する情報 (移植年、前処置、ドナーとの関係、HLA 適合状況、GVHD 予防法など) ・ 移植前の治療歴や輸血歴 ●移植後情報 ・ 移植後の経過 (生着状況、GVHD 発症の有無、再発の有無、生存状況) ・ 移植後の経過観察期間、死亡の場合は死因に関する情報
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科血液腫瘍制御学のみで行います。 【研究責任者】酒徳 一希
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受ける

	ことはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科血液腫瘍制御学 (担当者氏名) 酒徳 一希 電話番号：(06) 6645-3881 メールアドレス： k.sakatoku@omu.ac.jp